## 令和2年第6回太良町議会 (定例会第4回)

一般質問通告書

太良町議会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質問事項要旨	答弁者
11. 17	1	西田 辰実	<ul> <li>1. 太良町コミュニティバスについて</li> <li>10 月1日から町内を走っているコミュニティバスの運行目的について問う。</li> <li>(1) 多良地区は月・水・金、大浦地区は火・木・土とあるが、毎日の運行は出来ないのか。</li> <li>(2) 1日の各コースの乗車人員は平均で何名か。</li> <li>(3) コミュニティバスの運行にかかる経費は合計でいくらか。</li> <li>(4) 太良町社協に運営を委託出来ないのか。出来る方法はないのか。</li> <li>(5) 運行経路の見直しを行う予定はあるか。</li> </ul>	町 長
			2. 町民提案制度の導入後の結果状況について 町民提案制度の導入について、令和元年 12 月議会の一般質 間で質問し、その後導入された町民提案制度の提案結果につい て問う。 (1) 太良町役場、大浦支所に設置された提案箱に今まで何件 の提案があったか。 (2) 提案内容はどのようなもので、それをどのように活用さ れているか。	町 長
11. 18	2	待永るい子	1. 太良町の遊園地について 私たち総務常任委員会は町内の遊園地整備を目的として、福岡県と佐賀県の遊園地6ヶ所を視察しました。町内の遊園地整備を望む声も聞こえます。この太良町の遊園地について問う。 (1)太良町で遊園地及び公園として登録している箇所はどれくらいか。 (2)年間、何人の利用があるか。 (3)今後、子ども達の遊び場として、どのように活用していくつもりか。	町 長
			2. インフルエンザの予防接種について 今年は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行でコロナの危険度がより一層高まるだろうとの報道が続いております。このインフルエンザの予防接種について問う。 (1) 現在、太良町内に65歳以上の人は何人いるのか。 (2) 現在、太良町内では、どれくらいの人がインフルエンザの予防接種を受けているのか。 (3) インフルエンザの予防注射について、需要と供給のバランスはどのような状況か。	町 長

受付 月日	受付番号	通告者氏名	質問事項要旨	答弁者
11. 18	2	待永るい子	3. 学校のいじめについて 現在、子ども達のいじめ虐待の増加が社会問題となっているが、太良町内の子ども達が置かれている状況について問う。 (1) 太良町内の小・中学校における、いじめの状況について。 (2) いじめ防止対策は、どのように行っているか。 (3) 今後のいじめ防止対策について。	町 長教育長
11. 20	3	山口 一生	<ul> <li>1. 鳥獣被害対策について</li> <li>本町における鳥獣害対策について問う。</li> <li>(1) 鳥獣被害の状況は。</li> <li>(2) 鳥獣被害対策の本町の支援はどのようになっているか。</li> <li>(3) 猟師の人数は、今後 10 年間でどのように推移する見込みか。</li> <li>(4) イノシシ駆除の年間実績(成獣・幼獣)頭数は。</li> <li>(5) 報償金の支払い総額は。</li> <li>(6) 報償金の支払いが年1回であるのは何故か。複数回は可能か。</li> <li>(7) 箱罠やくくり罠、エサなどの経費に対する助成は可能か。</li> <li>(8) 猟師育成師弟制度を新設し、師匠への教育協力金を支払えないか。</li> <li>(9) 駆除したイノシシの再資源化施設をつくる必要があるのではないか。</li> </ul>	町 長
			2. 行政のデジタル化について  行政のデジタル化推進について問う。 (1) 本町で購入・管理・運用しているコピー機、プリンター、複合機、FAXの数は、それぞれ何台あるか。 (2) 年間の総印刷枚数および総費用はどれほどか。 (3) 1日あたりの紙使用量はどれほどか。(年間使用枚数/年間稼働日数) (4) 印刷された紙は、保管もしくは廃棄となるが、その割合はどれほどか。 (5) 紙文書の保管に必要なスペース(棚何個分、倉庫何㎡)および費用はどれほどか。 (6) 保管に際して、セキュリティ上の問題は無いか。 (7) 職員のITリテラシー向上の為の取り組みはどのように行っているか。 (8) デジタル化推進の枠組みや計画はあるか。無ければ何故無いのか。 (9) 行政のデジタル化によって、どの程度の工数削減が見込めるかを把握しているか。	更 長

受付 月日	受付 番号	通告者	氏名	質問事項要旨	答弁	者
11. 24	4	田川	浩	1. 職員の逮捕について 11月16日、随意契約により発注した支障木伐採業務に関し、建設課長が虚偽有印公文書作成及び同行使ということで逮捕された。事件の内容と今後の対応について問う。 (1) 現職の職員が逮捕された事実に関し、町長として事件をどうとらえ、どう責任を果たしていくつもりか。 (2) 事件の内容、経過とこれまでの対応はどうだったか。 (3) 現在、コンプライアンス(法令遵守)の徹底に向けどういったことを行っているか。また、ガバナンス(管理体制)の強化に向けどういったことを行っているか。 (4) これから、この事件にどのように対処していくのか。また、再発防止策は検討しているか。	町	長
11. 25	5	竹下:	泰信	1. 押印手続きの見直しについて 新聞報道によると、政府は7月、規制改革推進会議の答申を受けて押印見直しを促す通知を出した。9月には行政改革担当相が全府省にはんこ使用の原則禁止を要請したことで、自治体の動きが加速していることが報道された。また、内閣府、規制改革推進会議及び四経済団体は、「書面、押印、対面」を原則とした制度・慣行・意識を、時代の要請に即した行政手続きになるよう速やかに再構築すべきだ、としている。 佐賀県でも改めて見直す方針とし、県内の一部の自治体でも原則廃止の方向性を打ち出している。 このようなことから、本町としてはんこ使用について、どのように取り組んでいくのか、以下のとおり質問する。 (1) 本町で取り組んでいる申請、届出等のはんこの使用状況は、どのようになっているのか。 (2) 電子署名等の電子認証の活用への取り組みは、どのように推進しているのか。	町	長
				2. 職員の倫理、服務規程の遵守について 去る11月16日、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで建設 課長が逮捕された。寝耳に水の話でたいへん驚き、目と耳を疑 う信じられない状況であった。このことについて、本町民の皆 さんも高い関心を持ち、真実が明かにされることを期待してい るので、以下のとおり質問する。 (1) 佐賀県警の事情聴取が始まった7月下旬からの経過につ いて。 (2) 随意契約と入札の違いの規定はどうなっているのか。 (3) これまで職員の倫理規定、服務規程の遵守について、ど のように周知徹底されていたのか。	町	長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質問事項要旨	答弁	者
11. 26	6	6 松崎 近	<ul> <li>1. タララボについて</li> <li>9月にタララボについて質問したが、あと2ヶ月で3年目の決算を迎えるにあたり、現在どのような状況になっているか、以下について問う。</li> <li>(1) 当初の開業から今までの投資状況及び無償貸与や補助した電気代等はどうなっているのか。</li> <li>(2) 9月の回答では、スタッフも揃ったので応援するとのことだったが、具体的に何をしたのか。</li> <li>(3) 決算書上では販売促進費が設備投資に使われていないか。</li> <li>(4) 現状稼働しているように見えないが、今後どのような改善策を指導するのか。</li> </ul>	町	
			<ul> <li>2. 虚偽有印公文書事件について</li> <li>現役の課長逮捕となった今回の事件について問う。</li> <li>(1) 現状随意契約は何件あるのか。今後どのようにしていくのか。</li> <li>(2) 樹木伐採の随意契約書の写し及びその他関連資料等はどうなっているか。</li> <li>(3) 今後、役職定年制の導入も検討するべきではないか。</li> <li>(4) 随意契約を行う場合の規定はどうなっているのか。</li> </ul>	町	受